

保健師職
集団討論の課題

【令和5年8月25日実施】

地震、台風、大雨等により大規模な災害が発生した場合、住家の倒壊や流出、火災、ライフラインの途絶等により、多数の被災者が長期にわたる避難所生活を余儀なくされます。

大阪府においても、平成30年6月に「大阪府北部地震」、同年8月に「台風第21号」が発生し、避難所生活を余儀なくされた府民もおられました。また、南海トラフ巨大地震が仮に発生すれば、府内でもこれまで想定しなかった甚大な被害をもたらすことが予想されます。

こうした状況を踏まえ、長期にわたる避難所生活による様々な健康への影響について挙げ、それに対して大阪府としてどのような取組みが必要か、平時・発災時両方の観点でグループで話し合い、意見をまとめてください。